

担当教員	研究テーマ
田中 鮎夢 准教授	グローバル経済とデータ分析

【研究内容・目標】

統計ソフト「R」とクラウド環境「Posit Cloud」を駆使し、グローバル経済をデータで分析する手法を学ぶ文系初学者向けのゼミです。毎年全員がプログラミング未経験者ですが、GitHub Copilot等の最新テクノロジーの助けを借りることで、初学者でも挫折しない環境を整えており、2年次の基礎演習から4年次の卒論まで一貫したスキルアップを果たし、「なんとなく」ではなく「データがこう示している」と客観的な根拠を持って語れる力を養います。ゼミ生の研究対象は、航空・貿易から自然災害・芸術文化まで多岐にわたり、ゼミ生の就職先も、航空会社、都市開発、金融、ITなど多様です。

【講義概要・授業計画】

教科書に沿って、統計分析・因果推論の基礎から応用まで、Rを使って実際のデータで手を動かしながら学びます。

- 1～2回 ガイダンス、Posit Cloudの導入
- 3～4回 第1章 イントロダクション
- 5～7回 第2章 無作為化実験による因果効果の推定
- 8～12回 第3章 社会調査研究による母集団の特徴の推論
- 13～15回 第4章 線形回帰を用いた結果の予測

*受講生の理解度に応じて進度を調整します。適宜各自の研究報告を入れます。

【成績評価方法】

ゼミへの参加度を総合評価。欠席・遅刻が多い場合や課題未提出の場合は単位を付与できません。

【教科書・参考文献】

エレナ・ローデ、今井耕介(2025)『新・社会科学のためのデータ分析入門 導入編』岩波書店。無料配布予定。

【サブゼミ情報】

サブゼミ・飲み会・合宿なし。※学生が自主的にやることは自由です。

長期休暇中は、皆さん就活(インターン)・部活・サークル・旅行等を行っているようです。

【応募条件・資格】

公共コース・地域コース対象

【選考レポート課題】

レポートなし。面接やレポートでは人を十分に知ることは難しいと考えているため、成績(日頃の努力の蓄積)だけで選考しています。目安として、1年次取得単位数が38単位以上であれば、原則として合格。Aの多さやGPAは関係ありません。

【その他】

公開授業・ゼミ：「データ分析に興味はあるけど、ついていけるか不安…」という方は、担当教員の授業・ゼミをぜひ見学してください。前期中いつでも予約不要。オンライン授業の場合もありますので、事前にメールで確認いただくと確実です。

IT/PC環境：自宅からPosit Cloudにアクセスするため、自宅のPC・ネット環境が必須です。大学ではPC教室のPCを使います。自宅用PCは安いMac Mini等で十分です。オンライン授業で使うウェブカメラは無料配布予定。

計画性：締切直前の一夜漬けスタイルではなく、こつこつとSmall stepにわけて着実に研究を進めるアプローチのゼミです。計画性を持って継続的に真面目に取り組んでください。

関連授業の履修：ゼミだけでは足りませんので、国際経済学・数理統計・データサイエンス・計量経済学などの経済学科提供授業を積極的に履修してください。(数学が苦手でも構いません。意欲が大切です！)

教員の紹介：芸術文化を対象とする文化経済学の研究にはじまり、国際経済学・自然災害の研究に取り組みました。

自由な学風の京大で学んだこともあり、好奇心を持って諦めず継続して自ら学ぶ意欲をゼミ生に期待しています。

メール（平日9～17時）：ayumu@aoyamagakuin.jp

ゼミ紹介ページ：詳細な活動内容・ゼミ生の声は以下をご覧ください（随時更新）。

<https://ayumu-tanaka.github.io/teaching/seminar.html>

